

# 株式会社フォーバル 『ESGレポート2024』を発行

～持続的な発展の実現と中小企業のESG経営支援で、  
社会にとって「なくてはならない存在」を目指す～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 將典）は、2024年7月10日（水）、ESGに関する当グループの活動をまとめた『ESGレポート2024』を公開いたしました。

「ESGレポート 2024」 [https://www.forval.co.jp/pdf/esg\\_report2024.pdf](https://www.forval.co.jp/pdf/esg_report2024.pdf)



本レポートでは、ステークホルダーの皆さまに向けて、フォーバルグループが行っている環境（E）、社会（S）、ガバナンス（G）における取り組みとその成果を網羅的に報告しています。

大企業を中心に「ESG経営」が着実に進展している昨今ですが、多くの中小・小規模企業では、ESGへの取り組みや配慮がまだ十分に進んでいないという実態があります。当グループは、中小・小規模企業の経営者に寄り添う「次世代経営コンサルタント」として、ESG経営を可視化伴走型で支援しているだけでなく、自社でも率先してさまざまな取り組みを行っています。

## ● 環境（Environment）

2030年カーボンニュートラルを実現する目標に向けて、新築社屋のZEB（ネット・ゼロ・エネルギービル）化、EV車（電気自動車）の導入、再生可能エネルギー由来の電力の使用といった当グループの温室効果ガス（GHG）排出量削減の取り組み

## ● 社会（Social）

人的資本経営を重視し、「ISO 30414」認証の取得など、社員一人ひとりが安心して働ける職場環境と制度づくりの概要

## ● ガバナンス（Governance）

ステークホルダーへの透明性を高めた情報開示の強化

## ■『ESGレポート2024』概要

- 社是・企業理念・沿革
- トップメッセージ
- 2023年度業績と売上高／営業利益の変遷
- マテリアリティ（重要課題）
- 次世代経営戦略（「アイコン」、「F-Japan構想」、「きづなPARK」）
- 環境：コミットメント、気候変動に関するガバナンスとリスク管理、戦略、指標と目標、環境に配慮した取り組み
- 社会：人権、人材戦略、人材育成、社会貢献・慈善活動
- ガバナンス：コーポレートガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメント、情報セキュリティポリシー・プライバシーポリシー、株主・投資家への情報開示
- アドバイザリーボード

本レポートを通じ、ステークホルダーの皆さまに当グループの活動をご理解いただき、皆さまとの建設的な対話を図りながら、ESG経営の推進や情報開示の質の向上に努め、社会的課題の解決に寄り添った、世の中にとって「なくてはならない存在」を目指します。

<参考>

フォーバルのESG経営、これまでのESGレポートは、こちらからご覧ください。

[https://www.forval.co.jp/company\\_esg/](https://www.forval.co.jp/company_esg/)

## 株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団であるフォーバル（資本金：41億500百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって持続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

### ■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 将典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp/>